

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	コンポジットレジン充填歯の検出における Dual Energy CT の有用性の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2018年1月以降、本学法医学分野で法医解剖を受けた方
③概要	死因究明を行う上で重要なご遺体の身元を明らかにする方法として、歯科所見を用いた方法が広く行われています。ご遺体や口腔内調査を行う時の状況により、目視では歯の修復状態の判別が困難になることがあるため、死後 CT 画像のデータを用いた客観的な歯の修復状態の評価を行う方法について検討を行います。
④申請番号	2020-0090
⑤研究の目的・意義	天然歯との区別が難しい歯の修復物(コンポジットレジン修復)を CT 画像から客観的に判別できる方法を構築することを目的としています。画像からの判別が可能になれば身元不明者の正確な歯科所見を得ることができ、個人識別の精度の向上が期待できます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2025年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	法医解剖時に得られた歯牙、歯科所見の記録、撮影された写真および CT 画像を利用します。その際には個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	歯、歯科所見記録、口腔内写真、CT 画像の歯牙分析結果
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科法医学分野 新潟大学大学院医歯学総合研究科死因究明教育センター
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科法医学分野 教授 高塚尚和
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科法医学分野 氏名：高塚尚和 Tel：025-227-2146 E-mail：houi@med.niigata-u.ac.jp